

2019年(平成31年)2月27日(水)

日刊 建設工業新聞 掲載

発行元:株式会社 北陸工業新聞社

業 興 安全な調査と迅速な提案 ドローン積算システム発表会

防水専門工事業の茂興業(新潟市中央区雲雀町高橋英樹代表取締役社長)は26日、「ドローンによる次世代調査・積算システム説明会」を新潟

市中央区で開催した。ドローン普及協会、アトムクス(東京都板橋区 神保敏和代表取締役社長)が協力。

この日は、設計事務所関係者や建物管理担当者など約70人が参加。アトムクスが提案するドロー

ンを活用した次世代調査・積算システム「アトムサーベイシステム」について学んだ。県内防水業界では、茂興業が初めて導入する。あいさつに立った高橋社長は「きょう紹介するシステムでは、より正確に安全に積算が

できる。茂興業が皆さんの仕事の手助けになれば幸いです」と期待を込めた。

発表では、アトムクスの関根光治氏がアトムサーベイシステムについて解説。ドローンによる



新たな積算システムが紹介された発表会

空撮や現場の

3Dデータ合成などを行うことで、人が屋根に登ることなく安全に調査ができるだけでなく、顧客への短時間での提案・報告が可能になる。また案件情報をカルテ化することで、過去の屋根の状態に加え施工内容の確認が容易となり、継続的な建物の保全が実現される。県外の公共案件での調査事例においても、満足な結果が得られているという。

今後は、AIの活用による現場(画像)診断の効率化、ハード面の改善による処理の迅速化などを進めていく。